

第2号議案 平成29年度事業計画（案）・予算（案）の承認の件

湘南ビジョン研究所 事業計画書（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

1 目指す事業の成果

平成29年度も湘南ビジョン研究所では、湘南地域の持続可能な発展を目指し、環境系事業及び湘南ソーシャル系大学設立事業を実施する。

環境系事業においては、海岸に与えられる国際環境認証「ブルーフラッグ」の日本初の取得を目標に掲げ、環境活動を続けてきた。その結果、当団体協力のもと、平成28年度に鎌倉市がFEE（*）に対し、由比ガ浜海水浴場における「ブルーフラッグ」認証を申請し、同年4月13日にFEE国際審査委員会にてアジア初の認証を受けることができた。

鎌倉市は平成29年4月に認証更新が内定し、当団体は鎌倉市から引き続き環境教育等への協力を要請されている。

平成28年度から茅ヶ崎市に対し「ブルーフラッグ」取得へ向けた普及啓発活動をスタートさせ、平成30年度の取得を目標に平成29年度も引き続き活動を進める。また、藤沢市における2020年東京オリンピックセーリング競技を見据えて、江の島湘南港におけるマリーナ認証取得も視野に入れた活動を行っていきたい。

今後はこのブルーフラッグ認証を維持し、さらに湘南の海に広げていくため、湘南地域の市民に向け、ブルーフラッグの意義について周知、啓発活動を進め、市民の力で認証取得・継続に繋げるべく活動を強化し、また、日本におけるバリアフリービーチの推進に力を入れていきたい。

また、FEE ジャパンとともに、大人や子どもたちにする環境教育のモデルを構築し、プログラム認証制度についても研究を進めていきたい。市民、行政、他団体と協働し、ブルーフラッグ認証制度を湘南地域の海岸に根付かせるためにさらなる高みに向けて進めていく。

湘南ソーシャル系大学設立事業においては、湘南地域の多様な市民や団体、企業、行政が集まる「まちづくりプラットフォーム」の形成に向けて、平成29年秋頃の開校を目指す。

湘南ソーシャル系大学は、『まちづくりは、人づくり』という基本理念のもと、湘南のまち全体をキャンパスと見立て、『地域とつながる新しい学びの場』を提供することを通じて、あらゆる世代の人々がそれぞれの個性や能力を発揮しを發揮して、自分らしく輝いた人生を送るきっかけをつくる市民大学である。

平成29年度は、秋頃の開校に向け、授業の企画及び講師の選定、受講予約システムの構築、プロモーション等を行う。また、企業・大学・団体等からスポンサーシップの獲得などに取り組む。開校後は毎月、定期的に授業を開催する。

2. 事業内容

（1）特定非営利活動に係る事業

① 湘南地域の活性化に関するビジョン策定事業

湘南ソーシャル系大学設立事業に相当（詳細は②）



② 湘南地域の活性化に関するイベント事業

ア 湘南ソーシャル系大学設立事業

平成29年秋以降の開校に向け、市場調査、授業の企画及び講師の選定、受講予約システムの構築、ホームページ、パンフレット等の作成を行う。企業・大学・団体等からスポンサーシップの獲得などに取り組む。開校後は毎月、定期的に授業を開催する。

【開催日】 平成29年4月～

【開催場所】 湘南地域全体

【受益対象者】 湘南地域の市民全般等

【従事者人員】 40人

【支出見込額】 1,620,000円

(主な支出) 市場調査費 50,000円

ホームページ構築費 300,000円

受講予約システム構築費 180,000円

印刷製本費(パンフレット、大学通信、チラシ等) 150,000円

通信費(電話代、サーバー代、郵送料) 170,000円

開校式(会場代、ゲスト謝礼等) 200,000円

講師謝礼(授業) 120,000円(12回×10,000円)

授業企画者謝礼 60,000円(12回×5,000円)

会議費(会場使用料) 120,000円(12回×10,000円)

旅費交通費等 30,000円

備品(プロジェクター、看板等) 200,000円

消耗品費 40,000円

イ 環境教育(全体名称)(事業プログラムにより名称が異なる。)

ブルーフラッグの普及啓発活動として、環境系セミナー及び環境保全活動を実施する。事業実施に際しては、巻き込み力の強化のため外部団体との連携なども模索する。

(イ-1) 茅ヶ崎市を中心とした環境教育事業の推進

茅ヶ崎市を中心とした湘南地域等において、ブルーフラッグの市民への周知、啓蒙を図る環境教育を実施する。

【開催日】 平成29年8月～平成30年3月にかけて4回程度実施

【開催場所】 湘南海岸地域

【受益対象者】 湘南海岸地域、横浜市、神奈川県中央地域 市民全般 等

【従事者人員】 8人

【支出見込額】 150,000円

(主な支出) 講師謝礼(セミナー) 40,000円

| | |
|-----------|----------|
| 会場費 | 30,000 円 |
| 役務費 | 35,000 円 |
| 消耗品・雑費・など | 45,000 円 |

(イ-2) 浜歩きプログラムとして自然教育活動の推進

平成27年度より実施している海の環境教育、生物多様性を学ぶシリーズ。

【開催日】 平成29年5月、10月等を予定

【開催場所】 鵠沼海岸から平塚海岸にかけて相模湾沿岸地区、藤沢、鎌倉等

【受益対象者】 市民全般 等

【従事者人員】 4人

【支出見込額】 4,000 円

(主な支出) 保険料、雑費 4,000 円

③ 湘南地域の活性化に関する情報発信事業

(今年度事業予定なし)

④ 湘南地域の活性化に関する調査研究コンサルティング事業

(今年度事業予定なし)

⑤ 湘南地域の海岸に関する国際認証基準の取得及び普及促進事業

ア ブルーフラッグ推進事業

行政、利害関係者、関係団体などへブルーフラッグの普及啓発活動を推進する。

(ア-1) 茅ヶ崎市へのブルーフラッグの提案と推進に向けた普及啓発活動

- a. 茅ヶ崎市を中心とした湘南地域等において、ブルーフラッグの市民への周知、啓蒙を図る環境教育を実施する。
- b. 行政、利害関係者、関係団体などへのブルーフラッグ普及啓発活動を推進する。取得と推進に向け協議会の設置を目指す。
- c. 市民の参加を働きかけるために、地域内の環境団体との積極的な連携を進める。

(ア-2) 鎌倉市のブルーフラッグ推進

平成28年度と同様、環境教育について協力依頼を受けている。当法人としての協力内容については未定。

(ア-3) 江の島湘南港におけるマリーナ認証取得へ向けた活動

神奈川県、関連セーリング団体などへのブルーフラッグ取得へ向けた基礎的な活動として、神奈川県及び藤沢市、湘南港管理団体などへの普及啓発活動を行う。

